


(関係部門へご回覧下さい)

## 信用リスク管理の基礎

近年日本経済は緩やかな回復基調が続く中、地域金融機関の不良債権処理は低位の水準で安定していましたが、直近1年では地域経済の悪化による与信先の倒産増加等の影響により、不良債権処理は増加する動きが見受けられます。また、今後も不良債権が増える懸念が高まる可能性があることから、金融機関においては、クレジットサイクルの展開を見据えたリスク管理の重要性がより一層高まってきていると言えます。

そこで、本コースでは、1日目でリスク管理の基礎となる統合的リスク管理、リスクアペタイト・フレームワーク (RAF)、ストレステストを取り上げ、主な論点、業界動向や実務的な対応事例等を解説します。2日目では、信用リスク管理の高度化に係る各種個別論点について解説するとともに、バーゼル規制の信用リスク計測ルールの概要や今後の規制見直しの動向について説明します。

統合的リスク管理、信用リスク管理の基礎を学びたいリスク管理部門の新任ご担当者の方々のご参加をお待ちしております。

※ご同業の方からのお申込みはお断りさせて頂く場合がございますので、ご了承下さい。

開催日：2019年5月16日(木)・17日(金) (2日間)

会場：第2ニッキンホール(東京・市ヶ谷)

講師： (敬称略)

有限責任 あずさ監査法人

金融事業部 金融アドバイザー一部

ディレクター

曾 我 部 淳

シニアマネジャー

荒 井 清 太

主催：CMC

*Computer Based Management College*

<https://www.nikkin.co.jp/cmc.html>

\* 上記サイトからWebでの申し込みが出来ます

後 援 : 一般社団法人全国地方銀行協会  
一般社団法人第二地方銀行協会  
一般社団法人全国信用金庫協会  
一般社団法人全国信用組合中央協会

## ☆研修の対象

金融機関に勤務しており、収益管理・リスク管理部門に配属されたばかりの方、審査・融資部門、市場部門、信用リスク管理部門に配属されたばかりで、体系的に収益・リスク管理を学びたい方、収益管理・リスク管理システムの企画・開発・運用担当になった方、収益管理・リスク管理の概要を理解しておきたい経営者、管理者の方、および金融機関を営業対象とする企業の担当社員・SEの方。

## ☆研修のねらい

銀行において近年大きな課題となっている収益管理、リスク管理を可能な限り数学を使わず平易な言葉で解説。特に本コースでは信用リスクを重点的に学習します。必要な用語、実務知識を身につけ、今後の業務運営、企画・開発・運用業務、及び効果的なシステム導入の提案・営業活動に役立てていただくことをねらいとします。

## ☆本研修の位置付け

金融にかかわるすべての方を対象としたCMCの「銀行業務研修・基礎コース」「銀行業務研修基礎・勘定系システムコース」に続く銀行業務研修シリーズ第三弾。「基礎コース」を受講した方を対象に、より深い金融知識を学習していただくために開講。

## ☆開催要綱

**日 程：** 2019年5月16日（木）～17日（金） 2日間

**時 間：** 1日目 10：30～17：00（10：00受付開始）

2日目 10：00～16：00（9：30受付開始）

**講 師：** 有限責任あずさ監査法人 ディレクター 曾我部 淳 氏、シニアマネジャー 荒井 清太 氏

**会 場：** 第2ニッキンホール（東京・市ヶ谷）

**受講料：** ・ CMC会員価格 62,640円（本体価格58,000円、消費税4,640円）

（CMC金融機関機械化研究会会員、金融ニュービジネス&テクノロジー研究会会員）

・ 後援協会会員価格 66,960円（本体価格62,000円、消費税4,960円）

・ 一般価格 71,280円（本体価格66,000円、消費税5,280円）

（2日間とも昼食はこちらで用意いたします）

**定 員：** 30名（最少開催人員10名）

## ※講師のご紹介

### 曾我部 淳 氏

（有限責任あずさ監査法人 金融事業部 ディレクター）

大手邦銀に入行後、銀行子会社で主に信用リスク管理高度化に係るアドバイザリー業務に従事、2003年に有限責任あずさ監査法人に入所後は、金融機関向けに信用リスク管理態勢・統合的リスク管理態勢の高度化、バーゼル規制対応等を中心としたアドバイザリー業務に従事。

### 荒井 清太 氏

（有限責任あずさ監査法人 金融事業部 シニアマネジャー）

大手邦銀に入行後、国内事業法人・個人向け貸付業務に従事。2004年に有限責任あずさ監査法人に入所後は、金融機関向けに信用リスク管理・統合的リスク管理態勢の高度化、内部監査態勢の高度化、バーゼル規制対応を中心としたアドバイザリー業務に従事。

# 信用リスク管理の基礎

## カリキュラム

1日目 5月16日(木) 10:30~17:00 (10:00受付開始)

2日目 5月17日(金) 10:00~16:00 (9:30受付開始)

### 1. 統合的リスク管理のフレームワーク

- 1.1 統合的リスク管理の高度化に係る業界動向
- 1.2 統合的リスク管理の枠組みとリスク資本配賦運営
- 1.3 統合的リスク管理の高度化に向けた信用リスク管理上の個別論点

### 2. リスクアペタイト・フレームワーク (RAF)

- 2.1 RAFの基本的な考え方
- 2.2 リスクアペタイト指標とその運営方法
  - ・リスクアペタイト指標とは
  - ・信用リスクに係るリスクアペタイト指標の具体例
- 2.3 RAF運営における役割と責任

### 3. RAF・リスク管理に活用するストレステスト

- 3.1 ストレステストの全体像
- 3.2 マクロ経済指標を活用したストレスシナリオの作成
- 3.3 マクロ経済指標とリスクファクターや損益指標との関連付け
- 3.4 将来シナリオ下における経営指標の計測
- 3.5 ストレステスト運営における役割と責任
- 3.6 ストレステスト

### 4. 信用リスク管理高度化に係る個別論点

- 4.1 債務者格付制度・案件格付制度
- 4.2 リテールプール管理制度
- 4.3 パラメータ推計 (PD/LGD/EAD)
- 4.4 格付制度及びパラメータ推計に対する検証
- 4.5 信用リスク計量化
- 4.6 与信上限運営

### 5. バーゼル規制の概要

- 5.1 バーゼル規制の全体像・枠組み
  - ・バーゼル規制の変遷
  - ・第一の柱
  - ・第二の柱
  - ・第三の柱
- 5.2 標準的手法の計測方法
- 5.3 内部格付手法の計測方法
- 5.4 今後の規制見直しの動向
  - ・標準的手法
  - ・内部格付手法
  - ・資本フロア

※2日間とも昼食はこちらで用意いたします

15

第90回 収益管理・リスク管理入門コース

「信用リスク管理の基礎」

ホームページ用受講申込書

2019年5月16日(木)~17日(金)開講

貴社名

所在地 (〒 - )

連絡責任者

TEL

部署・役職

FAX

	参加者氏名	所属(部・課・グループ)	役職

☆お申し込みいただきました方には、受講証・請求書・会場地図を郵送いたします。

☆一週間経過しても届かない場合は、ご連絡ください。

**受講料**

A: 62,640円(本体価格 58,000円) <CMC会員価格>

B: 66,960円(本体価格 62,000円) <後援協会会員価格>

C: 71,280円(本体価格 66,000円) <一般価格>

(2日とも昼食はこちらで用意いたします)

お問い合わせは、

CMC TEL 03-3261-4550 FAX 03-3261-4570 まで。

注:(振込先銀行) みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1797042

(名義) 株式会社 CMC

振込予定日(できるだけご記入ください) 月 日

受講についてのお願い

- ①受講料は、できるだけセミナー開催日までにお振込みください。
- ②銀行振込の場合は領収書を発行いたしません。
- ③銀行振込に際しては、可能であれば貴社名の前に請求書番号の下3桁(枝番数字)を付記してください。  
振込手数料は貴社でご負担をお願い申し上げます。
- ④開催日一週間以内のキャンセルはできません。
- ⑤講演中は、録音・撮影ならびに携帯電話・パソコンの利用はご遠慮ください。
- ⑥ホームページに提携ホテル一覧がございます。特別割引もございますので是非ご利用ください。
- ⑦諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。